



2021年3月11日

各位

会社名 ポート株式会社
 代表者名 代表取締役社長 春日博文
 (コード番号: 7047 東証マザーズ・福証Q-Board)
 問い合わせ先 取締役副社長 丸山侑佑
 TEL. 03-5937-6466

2021年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年9月18日に公表しました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期業績予想を修正しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期の業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	EBITDA※	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,100 ～4,500	百万円 0 ～100	百万円 △130 ～0	百万円 △100 ～0	百万円 △75 ～0	円 銭 △6.65 ～0.00
今回修正予想(B)	4,600	百万円 0 ～100	百万円 △130 ～0	百万円 △100 ～0	百万円 △75 ～0	円 銭 △6.65 ～0.00
増減額(B-A)	100～500	0～0	0～0	0～0	0～0	
増減率(%)	2.2 ～12.2	0.0 ～0.0	0.0 ～0.0	0.0 ～0.0	0.0 ～0.0	
(参考)前期実績 (2020年3月期)	4,103	792	699	708	382	33.92

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額

2. 業績予想修正の理由

当社グループは主に就職領域、リフォーム領域、カードローン領域においてインターネットメディア事業を展開しております。

2020年9月18日の中期経営計画発表以後も新型コロナウイルス感染症の拡大はとどまることを知らず、2021年1月には2度目の緊急事態宣言が発出されるなど、市場環境は当初想定よりも悪化したものの、就職領域においてはほぼ計画通り、他方、リフォーム領域、カードローン領域においては送客数が想定より増加するなどの要因により、当初計画を上回り進捗しております。

これらの状況から、各事業領域の通期業績を精査した結果、2021年3月期通期連結業績予想は、売上高4,600百万円と予想を上回る見込みとなりました。主にリフォーム領域とカードローン領域での成長が寄与しており、領域ごとの内訳はまだ確定していないものの、リフォーム領域の通期売上高が650百万円～700百万円、カードローン領域が1,650百万円～1,750百万円を見込んでおります。

なお、中期経営計画のとおり来期以降の目標実現に向け、積極的な投資活動を実行していることから、EBITDA以下、段階利益につきましては2020年9月18日公表の当初業績予想のレンジ内で着地する見込みでございます。しかしながら、本年度にM&Aいたしました就活会議株式会社及び株式会社ドアーズに対するPPA(Purchase Price Allocation)が第4四半期にて完了する予定であり、のれん及びのれん償却費を含む一部

販管費が変更になる可能性があることや、税効果会計等、精査項目が多く、変動する可能性がございますため、引き続きレンジ開示とさせていただきます。重要な影響を与える新たな事象が発生しましたら速やかに公表いたします。

※上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上